

# 2012年3月期 決算説明会

## 荏 原 (6361)

2012年5月11日



# 2012年3月期決算 サマリー

(単位：億円)

	2011年3月期 (実績)	2012年3月期 (実績)	増減
受注高	4,309	3,949	△360
売上高	4,016	4,120	+104
営業利益	315	232	△82
経常利益	287	210	△76
当期純利益	281	28	△253

実績レート	1ドル=85.9円	1ドル=79.1円	—
想定レート	1ドル=85円	(上期) 1ドル=80円 (下期) 1ドル=75円	—

# 2012年3月期決算 サマリー

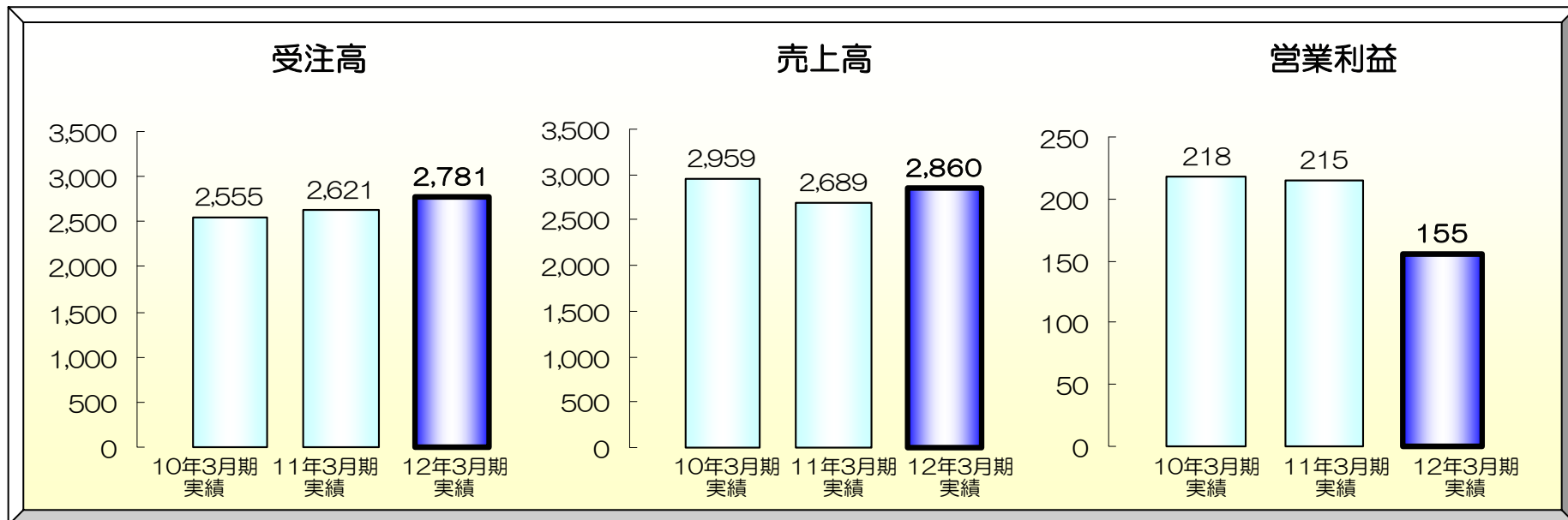
(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2011年 3月期	2012年 3月期	増減	2011年 3月期	2012年 3月期	増減
報告セグメント	風水力事業	2,689	2,860	+171	215	155	△60
	エンジニアリング 事業	516	501	△15	9	3	△6
	精密・電子事業	679	683	+4	80	65	△14
その他の事業		131	74	△56	7	6	△1
調整額		—	—	—	2	1	△0
合計		4,016	4,120	+104	315	232	△82

# 2012年3月期決算 セグメント別

## 風水力事業

(単位：億円)



### 【受注】

主にコンプレッサ・タービン事業における石油・ガス業界での発注プロジェクト増加や関係会社の決算期変更の影響により前期実績を上回った。

### 【売上】

石油・ガス業界向け案件の売上増加やコンプレッサ・タービン事業における関係会社の決算期変更の影響により前期実績を上回った。

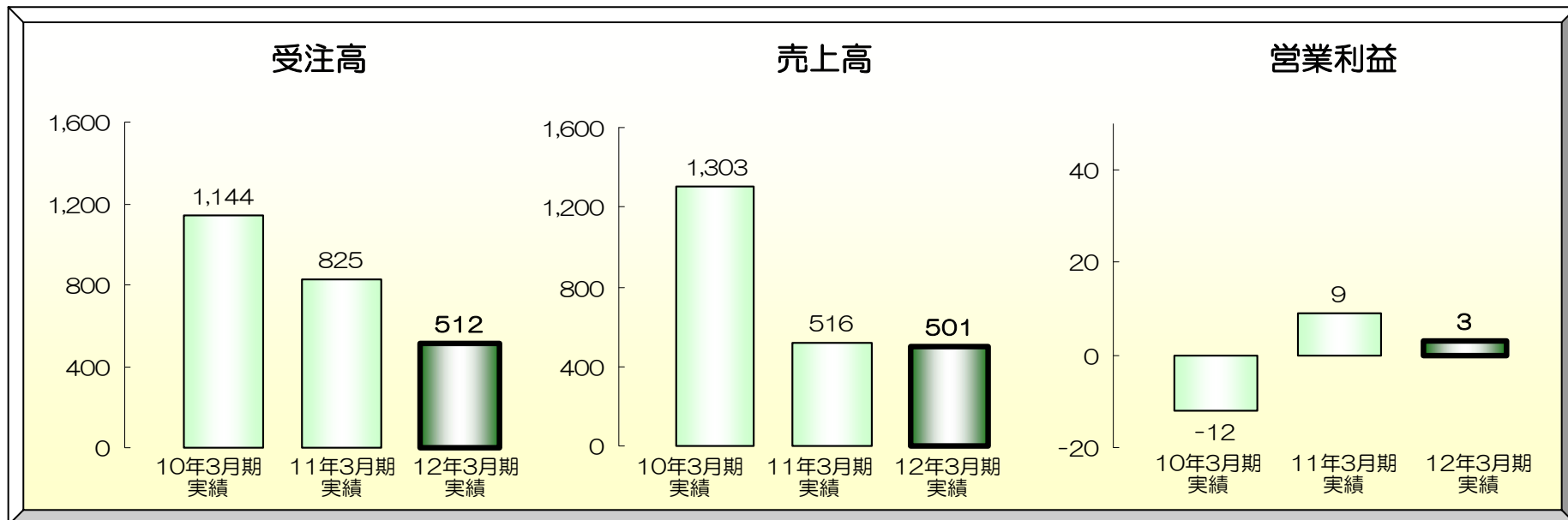
### 【営業利益】

低採算案件の売上による収益性悪化、為替差損、固定費増加により、好調であった前期実績を下回った。

# 2012年3月期決算 セグメント別

## エンジニアリング事業

(単位：億円)



### 【受注】

EPCでは厳しい競争環境のなか新規建設案件の受注はなかったが、O&Mにおいては長期包括委託契約を受注するなど堅調に推移した。

### 【売上】

EPCの売上減により前期実績を下回った。

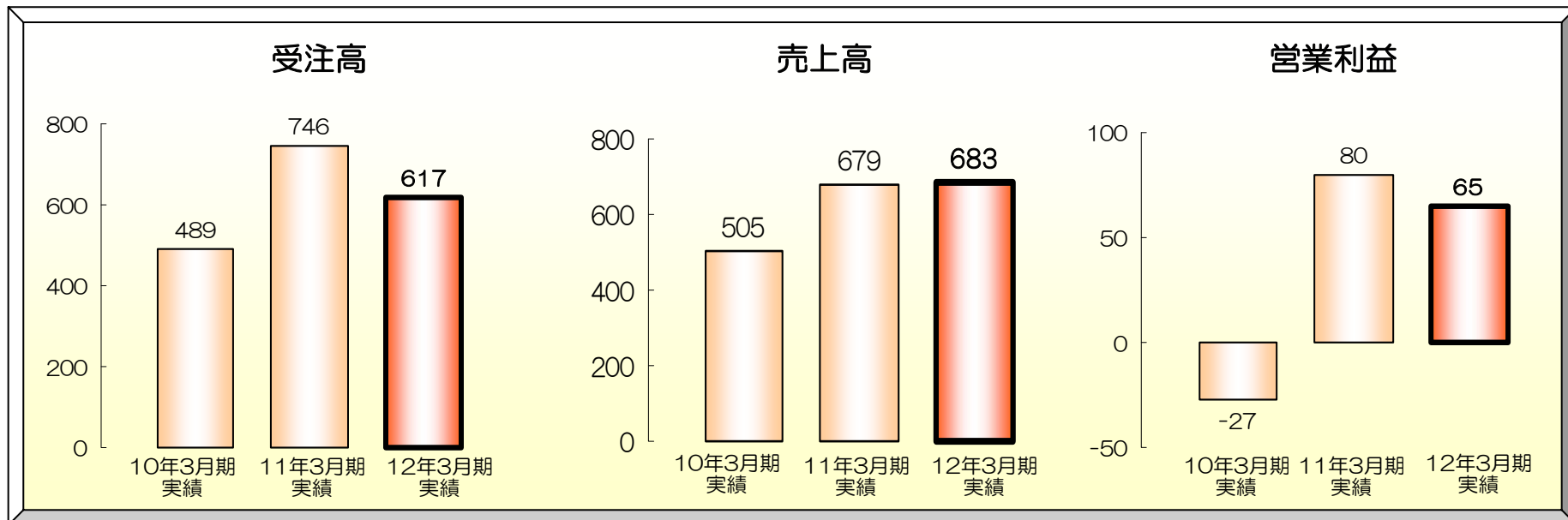
### 【営業利益】

前期に比べて海外工事において期間内に引き当てた金額は減少したものの、国内工事引当金戻入がなくなることなどにより前期実績を下回った。

# 2012年3月期決算 セグメント別

## 精密・電子事業

(単位：億円)



### 【受注】

年度中盤における客先設備投資抑制の影響により前期実績を下回った。

### 【売上】

客先設備投資抑制の影響はあったものの、前期実績並みの売上を確保した。

### 【営業利益】

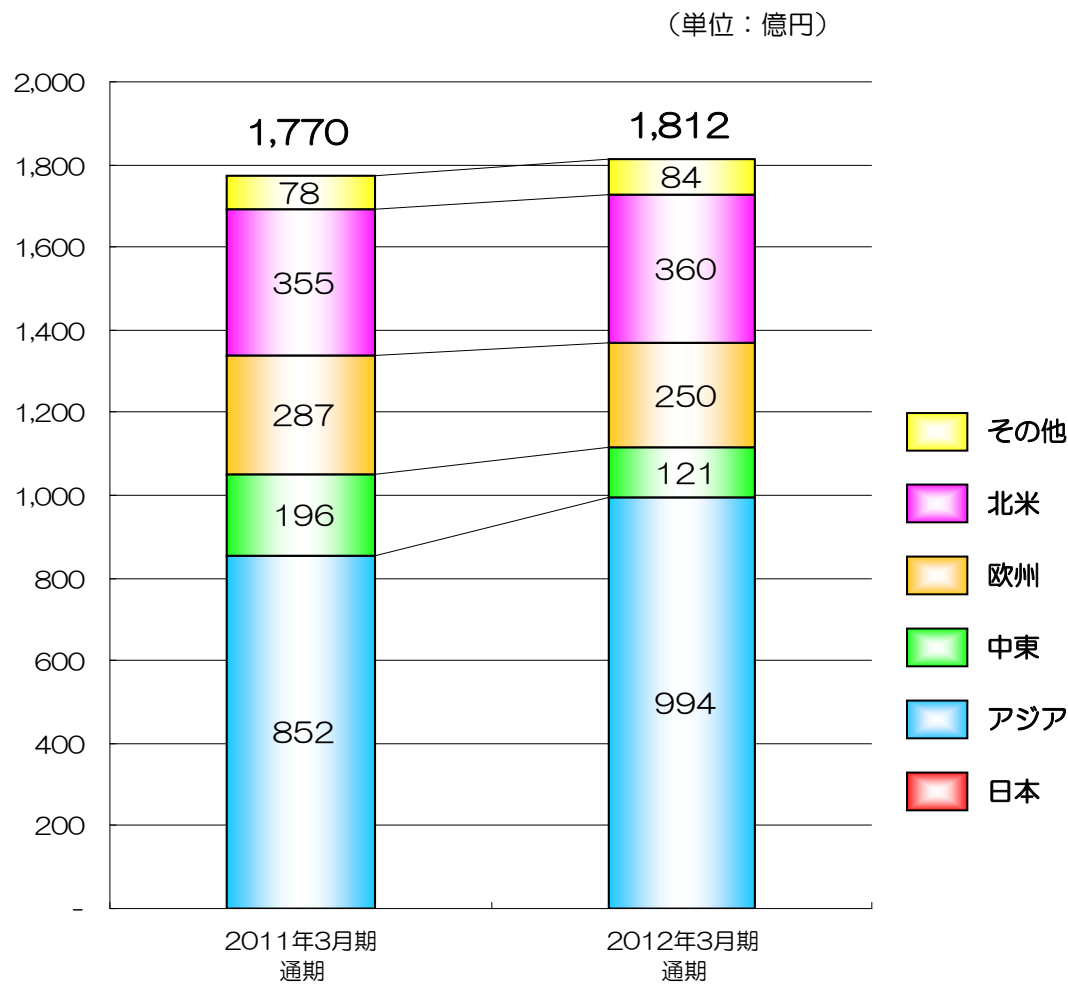
固定費増加などの影響を収益性改善努力でカバーできず、前期実績を下回った。

# 2012年3月期決算 特別利益、特別損失の主な内訳

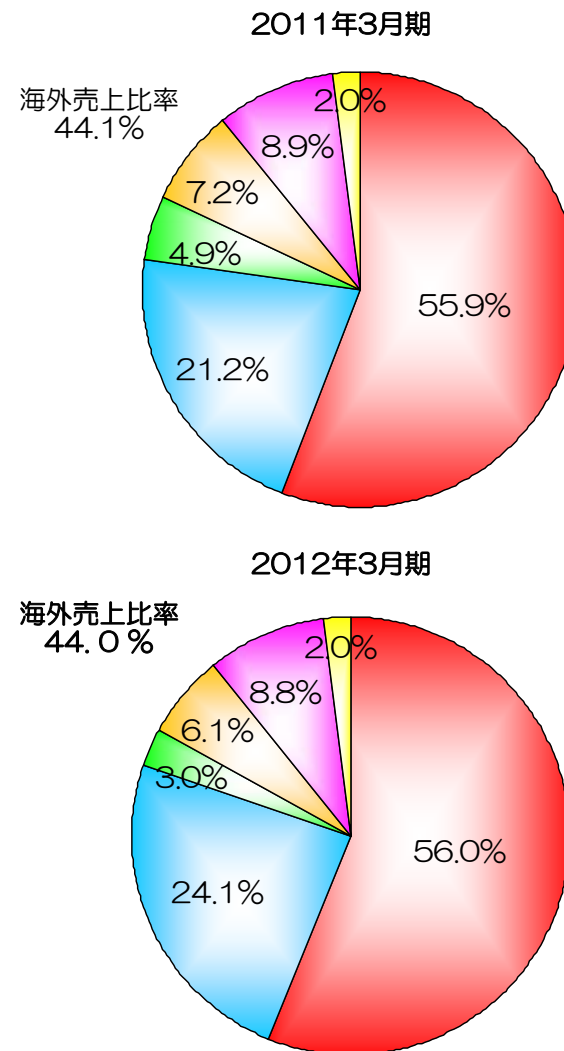
<u>項 目</u>	<u>金 額</u>
<u>特別利益</u>	<u>7 億円</u>
<u>主な特別利益</u>	
・ 関係会社株式売却益	4 億円
<u>特別損失</u>	<u>109 億円</u>
<u>主な特別損失</u>	
・ 事業撤退損	102 億円

# 2012年3月期決算 地域別売上高推移

## 地域別売上高（日本含まず）



## 地域別売上構成





# 2013年3月期セグメント別業績見通し

## 風水力事業

(単位：億円)	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期計画	増減
受注	2,781	2,900	+118
売上	2,860	2,850	△10
営業利益	155	160	+4

### 通期見通し

- 受注計画 海外市場におけるエネルギー需要の増加を背景とした石油・ガス業界の市場拡大を見込む。
- 売上計画 主にコンプレッサ・タービン事業での受注残減少の影響はあるものの、石油・ガス業界における客先設備投資の増加やグローバルサービス&サポート事業拡大などにより前期並みを見込む。
- 利益計画 固定費の増加はあるものの、前期並みの営業利益確保を見込む。

# 2013年3月期セグメント別業績見通し

## 風水力事業

・・・ 事業別主要施策

### 事業方針

### 主要施策

現地化推進による  
グローバル事業拡大

#### ポンプ事業

##### 海外

- ・ 中国、東南アジア、中東の地域統括体制による事業強化
- ・ グループネットワークを活用した受注体制の構築
- ・ 提案メニューの拡大によるサービス&サポートの拡充

##### 国内

- ・ 経営資源の再配分・カスタマーサービス工場によるサービス&サポート事業の強化
- ・ 顧客ニーズに合致した製品の市場投入

生産革新の展開

#### 技術生産

- ・ 迅速な製品開発及び価格・納期面での製品競争力強化
- ・ 国内の生産革新活動の進展及び海外拠点への展開

成長分野への注力

#### コンプレッサ・タービン事業

- ・ グローバルに展開する販売・サービス拠点の拡充（南米等）
- ・ エネルギー分野向け製品ラインアップの拡充
- ・ 北米でのシェールガス関連プロジェクトへの積極的対応

サービス&サポート  
事業の強化

#### 冷熱機械事業

- ・ 急拡大するヒートポンプ市場及び堅調な冷凍機市場に向けた中国拠点の拡大
- ・ 国内のサービス事業の拡充、東南アジアの販売サービスの拡大

# 2013年3月期セグメント別業績見通し

## エンジニアリング事業

(単位：億円)	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期計画	増減
受注	512	650	+137
売上	501	480	△21
営業利益	3	40	+36

通期見通し

- 受注計画 新設EPC案件の受注とO&Mの堅調な推移により、中期経営計画達成を見込む。
- 売上計画 前期までの新規EPC案件受注が低迷した影響により減少を見込む。
- 利益計画 O&M事業を中心に案件毎の採算管理の徹底などを行うことにより、中期経営計画の達成を見込む。

# 2013年3月期セグメント別業績見通し

## エンジニアリング事業 . . . 事業別主要施策

### 事業方針

### 主要施策

安定した  
経営基盤の確立



#### O&M事業の収益力強化

- ・ EPCの設計ノウハウを活用した既設炉の基幹改良工事の受注
- ・ 複数年／長期包括維持管理契約の推進と採算性向上

事業ストックの  
安定的確保



#### 建替需要の受注

- ・ 全国サービス網を活用した建替案件の早期把握
- ・ EPCのノウハウとO&Mのノウハウを融合したDBOおよびEPC案件提案

製品競争力の強化



#### 焼却炉技術センターによる技術標準化と開発の推進

- ・ 専門組織による標準化・パッケージ化の一層の推進
- ・ 省エネルギー化技術および高効率発電技術の確立

# 2013年3月期セグメント別業績見通し

## 精密・電子事業

(単位：億円)	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期計画	増減
受注	617	650	+32
売上	683	650	△33
営業利益	65	65	△0

### 通期見通し

- 受注計画 前期後半からファウンドリー業界を中心に回復基調にあり、前期を上回る受注高を見込む。
- 売上計画 受注の回復は見込んでいるものの前期末の受注残が少ないことから、売上は前期を下回る見込み。
- 利益計画 生産革新活動をさらに進めていき、営業利益率10%の確保を目指す。

# 2013年3月期セグメント別業績見通し

精密・電子事業

... 事業別主要施策

事業方針

主要施策

市況に左右されない  
事業体質の構築

コンポーネント機器事業

- ・半導体・非半導体向け機器の更なるシェア拡大
- ・一般真空産業向け製品の市場参入

CMP装置事業

- ・主力機種300S IIの成熟と継続的なコストダウン
- ・微細化、大口径化、三次元集積化に対応した装置の開発

高収益の確保

新事業推進（めっき装置、ベベル研磨装置、その他）

- ・三次元集積化実現に向けた製品の市場投入
- ・ベベル研磨装置のウェーハ内収率改善技術への応用

人材配置の最適化

ものづくりプロセス

- ・生産革新活動の定着・浸透による生産性向上
- ・海外生産比率・海外調達比率の上昇

サービス&サポート事業

- ・きめ細かな対応を通じたサービス&サポート事業の強化
- ・グローバルな在庫の一元管理体制の確立

# 2013年3月期 業績見通し

(単位：億円)

	2012年3月期 (実績)	2013年3月期 (計画)	増減
受注高	3,949	4,220	+270
売上高	4,120	4,000	△120
営業利益	232	270	+37
経常利益	210	250	+39
当期純利益	28	130	+101

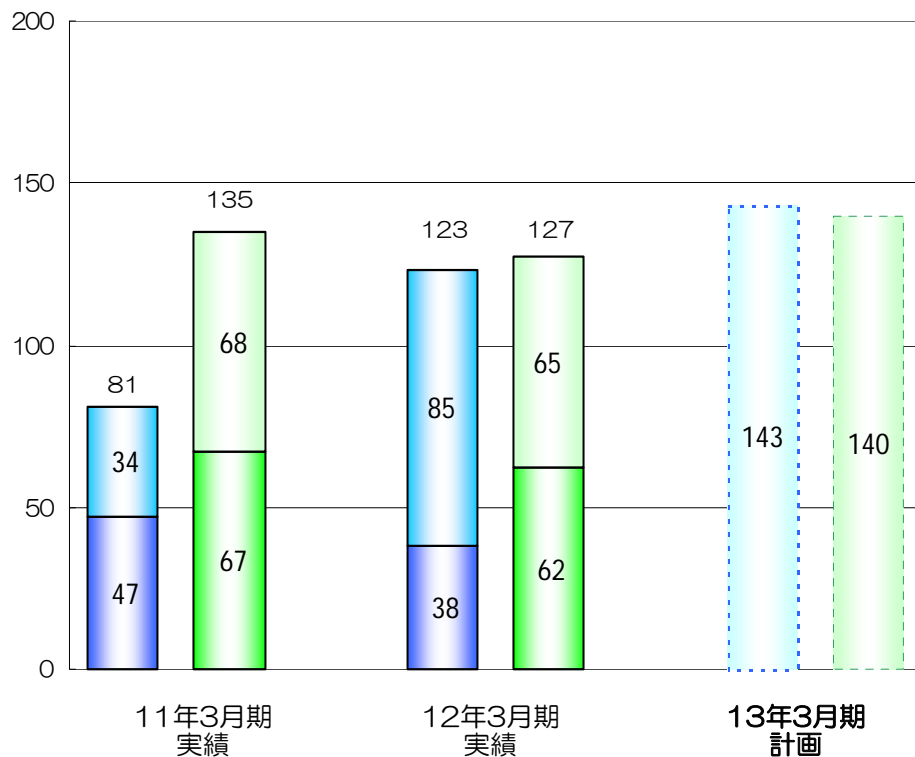
実績レート	1ドル=79.1円	—	—
想定レート	(上期) 1ドル=80円 (下期) 1ドル=75円	1ドル=75円	—

# 設備投資・減価償却費・研究開発費

## 設備投資・減価償却費

- 設備投資（上期）
- 設備投資（下期）
- 減価償却費（上期）
- 減価償却費（下期）

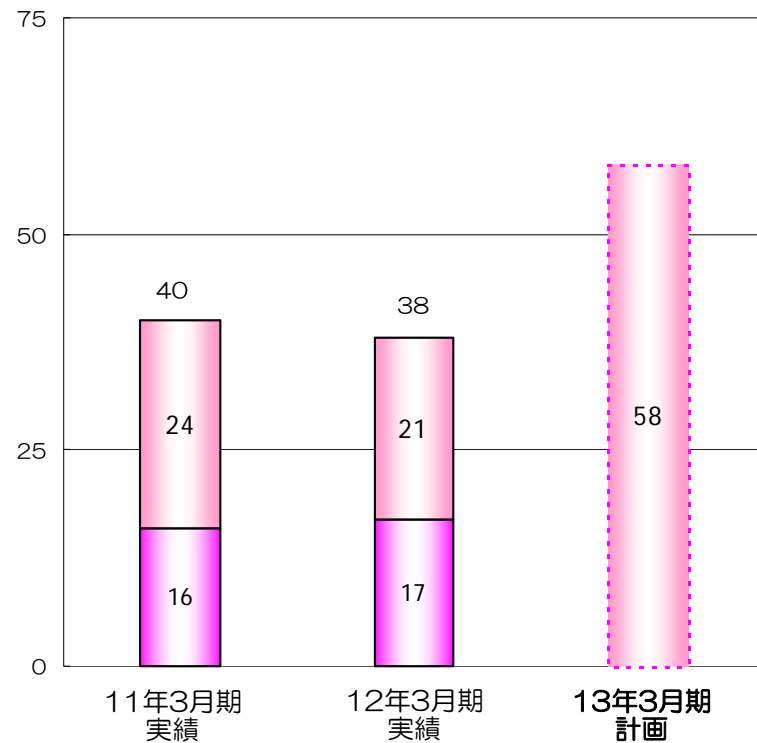
(単位：億円)



## 研究開発費

- 研究開発費（上期）
- 研究開発費（下期）

(単位：億円)



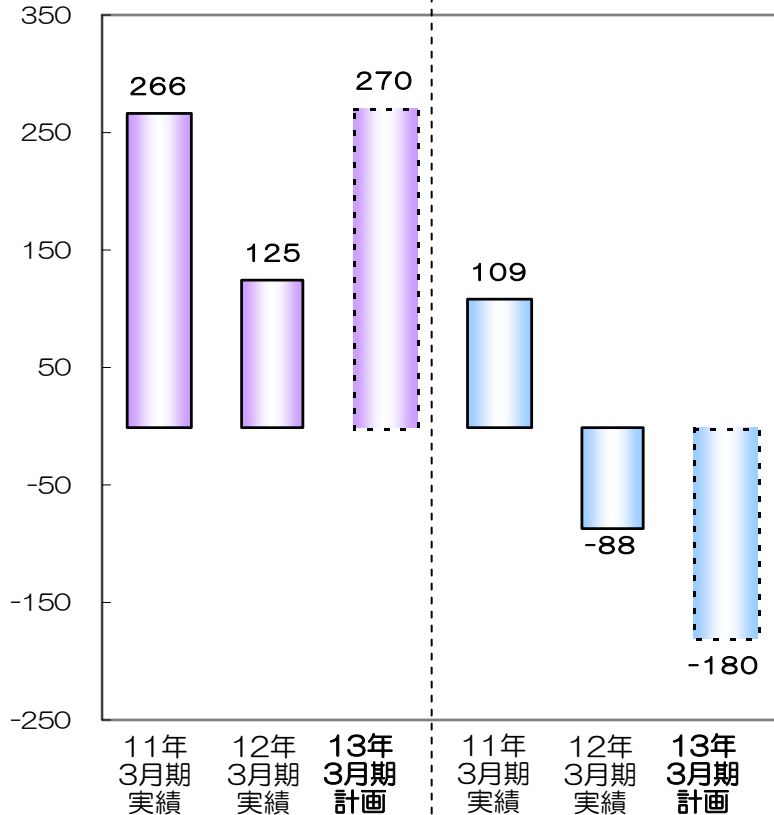


# 2013年3月期 キャッシュフロー計画

## キャッシュフロー計画

- 営業活動キャッシュフロー
- 投資活動キャッシュフロー

(単位：億円)

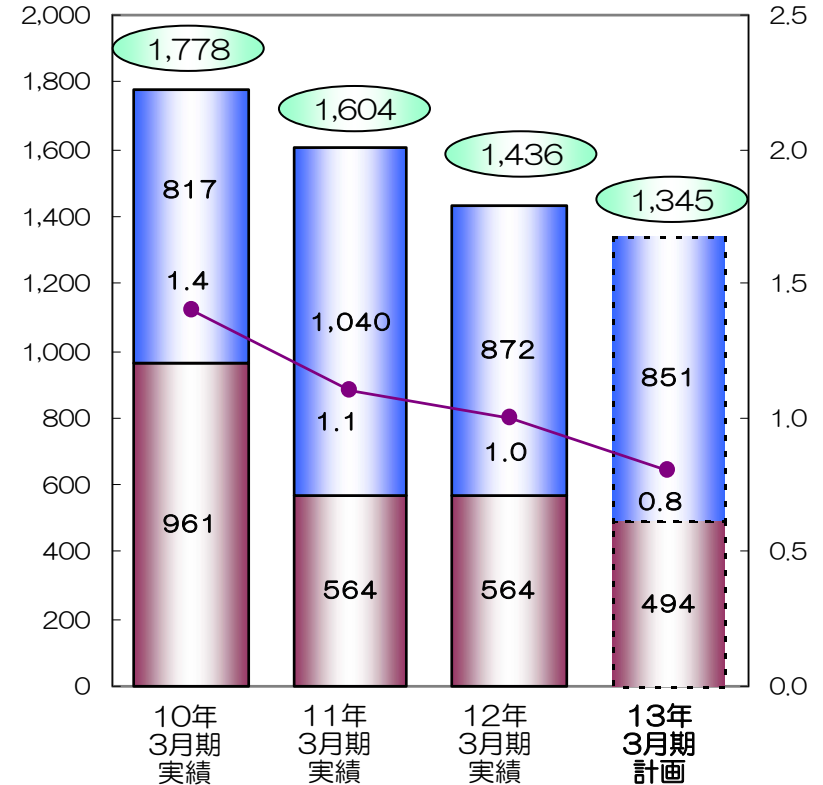


## 有利子負債計画

- 有利子負債
- 現預金及び現金同等物
- NET有利子負債
- D/Eレシオ

(単位：億円)

(単位：倍)



本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定、を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。